

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	自治会に加入し、パンフレット等回覧している。今後は事業所便り等の情報発信をする予定である。地域の行事を通じて交流の機会がある。小学校主催の「心のバリアフリー」の講師も務めたこともあり、子どもたちが気軽に声かけできる関係が構築されている。	現在の地域交流を基本とし、地域の中に根差した施設になる事が出来るように努める。	地域行事への参加の継続、広報活動、小学校への協力、イベント開催と施設開放を継続し、地域の中の施設であることを発信していく。	12ヶ月
2	21	天気の良い日は、いつも、事業所周辺や近くの神社まで散歩をしており、法人の他事業所で行われる行事に参加するための外出は恒例となっている。また利用者の希望に応じて、買物に出かけたり、家族の協力を得て利用者の自宅まで出向いたり、墓参りに行くなど、普段行けないような所への外出支援にも努めている。	地域の行事、観光名所など、近隣の「よさ」を発掘し、外出の支援を行う事で、楽しんで館生活をお過ごしいただけるように努める。	普段の散歩やドライブなどの外出支援を継続していく。さらに、関連施設のイベントへの参加・近隣の観光名所の散策・季節を感じる事が出来るような外出やドライブなど、外出の機会を増やしていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。